

オフィスの最新セキュリティ事情

# 2022年版 最新セキュリティ 5つのキーワード



# はじめに

## リモートワークの普及、DXの推進で、セキュリティリスクは高まる

ここ数年間でビジネス環境の大きな変化といえば、リモートワークの普及、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進だと言って間違いないでしょう。コロナ禍の影響があったとはいえ、リモートワークのメリットを体験した企業では、完全にリモートワークをなくすことは考えにくい環境になりました。この流れは企業の遅れていたDXを促し、一層の拡大が見込まれます。

DXとは「デジタル化による企業利益の創出」であり、デジタル化は手段に過ぎません。しかし、手段とはいえデジタル化は必須条件です。しかし、デジタル化が進むことで浮き彫りになるのが「セキュリティのリスク」です。最近も、企業や自治体で、セキュリティ関連の事故や事件が報道されています。

本資料では最新のセキュリティ事情と今後の対策について解説します。

# INDEX

<b>はじめに</b>	1	すべての環境を危険と考えるゼロトラストセキュリティ	13
リモートワークの普及、DXの推進で、セキュリティリスクは高まる			
<b>第1章 セキュリティの脅威は増大している</b>	4	<b>第3章 企業に取り組むべき最新のセキュリティ対策とは</b>	
ランサムウェア、標的型攻撃の脅威は今後も拡大する	4	SWG (Secure Web Gateway) によるアクセスのセキュリティ	15
DXの推進はセキュリティリスクを生む	5	外部との窓口になるメールのセキュリティを高める	16
サプライチェーンの拡大はサイバー攻撃の被害も拡大する	6	多くのデバイスを管理するEDR	17
いまだに増え続ける標的型攻撃	7	ゼロトラストセキュリティがこれからのセキュリティの基準となる	18
<b>第2章 最新セキュリティ対策 5つのキーワード</b>	9	多層防御を実現するために、ベンダーを集約する	19
リモートワークで注目されるエンドポイントのセキュリティ	9	<b>おわりに</b>	20
被害規模の拡大に対する企業間のセキュリティ対策	10	高度化 & 複雑化するセキュリティ対策は、プロの力を借りる	
CSIRT、「組織横断」でのセキュリティ対策	11	<b>企業情報</b>	
修正プログラム公開前を狙った攻撃（ゼロデイ攻撃）への対応	12		